

令和5年度 太井地区 市政懇談会 要望等回答一覧

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
1-1	<p>【下水溝の整備について】</p> <p>門井町の下水溝の整備を進めていただきたい。隣接する鴻巣市新宿ではほとんど整備が完了している。門井町では区画整理完了後50年が経過しているが、未整備の地域が散見される。</p>	道路治水課	<p>門井町地内の側溝整備については、以前より自治会を通して多くのご要望をいただいているところでございます。</p> <p>これら要望に対して市では、生活道路等整備事業評価制度に基づき、優先度の高い路線から順次、整備に着手しているところでございます。</p> <p>しかしながら、ご指摘のとおり、門井町をはじめ棚田町には、昭和40年代後半から昭和50年代半ばにかけて実施した区画整理事業の際に敷設した旧タイプ（蓋の無い側溝）の側溝が残っております。</p> <p>当該地区のご要望につきましては、優先度の高い路線に位置付けられておりますが、引き続き、事業評価制度に基づき、快適な生活環境の向上に努めてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。</p>
1-2	<p>自治会長は毎年要望を出している。鴻巣市新宿は門井町の後に区画整理したが、ほぼ整備が終了している。門井町は人口減少もなく優先度が高い地域であると思うが、進捗が遅い。高い税金を払いながらインフラ整備が遅れているのは問題ではないか。門井2丁目の大手スーパーやコンビニがある人通りが多い道路も、側溝がなく脱落を防ぐための白いポールが立ててある。ぜひ地域を回り自身の目で見ていただきたい。</p>	道路治水課  (市長)	<p>ご意見をいただき改めて球場も含め門井町を見てきました。側溝につきましては、皆様からたくさんご要望をいただいております。様々な視点から点数をつけてABCDというランクで評価しております。人口が集中している地域は優先度が上がるひとつのポイントになると思われまます。市全体の中でも、門井町、棚田町の側溝整備はかなり優先度が高いのですが、なかなか予算が追いついていない状況です。できるだけ早くひとつでも多く、補修改修や側溝整備をやっていきたいと思っています。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
2-1	<p><b>【門井球場について】</b></p> <p>市の計画では2033年度までに除却される とのことだが、これまで地元からは「多目的 広場・公園」としての整備を強く要望して いる。また、市の指定緊急避難場所であ ることから、防災施設として機能を継承す ることも検討する必要がある。</p> <p>住宅集積が進む中で、施設整備ロード マップの作成やワークショップの開催な ど、整備の具体化に向けた取り組みを始め る時期である。</p>	生涯学習スポーツ 課	<p>行田市公共施設マネジメント計画により、門井球場は、防球ネットの耐用年数経過後 の2033年に除却を検討するとしております。2019年度に策定いたしましたスポーツ施 設個別施設計画において、現在は、施設使用期間中による「維持保全段階（第2段 階）」であり、2027年度から2033年度までが「決定・実施段階（第3段階）」となり、 この間に、除却に向けた検討委員会の立ち上げ、関係団体への計画内容の説明などを 行っていくこととしております。</p>
2-2	<p>地元の要望は、当初から多目的広場や公 園にしてほしいということである。市は地 元の要望をきちんと把握してるのか。認識 がないのであれば正式な要望書を提出する 必要があると考えている。</p>	生涯学習スポーツ 課  (生涯学習部長)	<p>過去の記録を見ますと、地元からそういったご意見があるという記録があり把握して ございます。これからの整備につきましては、もちろん地元の皆様のご意見ご要望等も あると思いますし、できるだけ多くの市民の皆様のご意見も必要であると思ってお りますので、地元の皆様のご意見も承知しながら進めてまいりたいと思います。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
3-1	<p><b>【敬老会事業について】</b></p> <p>自治会連合会に任せきりの敬老会運営について、市はどのように考えているのか。市は補助金と年2回の検討会、意見交換会の開催を最善としているのか。</p> <p>式典開催は地区自治連に任せ、記念品配布は市長名であいさつ文を添付し業者より対象者に直接郵送することを検討会で発言してきたが、具体的な回答はない。対象年齢見直しや事業廃止案も出ているが、市として高齢者を敬い長寿を祝福する当該事業を継続するためにも、あり方について検討してほしい。</p>	高齢者福祉課	<p>敬老会事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度から令和4年度まで、各地区敬老会の開催を中止し記念品を配付していただきましたが、令和5年度については、地域の実情を踏まえ、各地区自治会連合会の判断により事業内容を決定していただいたところです。</p> <p>一方で、一部の自治会から、会場確保等の問題により敬老会の開催・運営に苦慮しているとの声を伺っていることから、「行田市敬老事業検討打ち合わせ会議」の場などを活用し、様々な方のご意見を伺いながら他の敬老事業を含めた高齢者福祉施策全体として検討してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
3-2	<p>太井地区は公民館以外に式典の開催場所がない。3割の出席率としても350人程となり、公民館にはとても全員入れないので、記念品を配布している。敬老事業の打ち合わせ会議の中で4年間同じことを言っているが、検討するとの回答ばかりで一向に進まない。自治会の仕事を少しでも減らすために、記念品を市から業者を通して配布してほしい。各地区に希望を聞いて対応できるのではないか。</p> <p>自治会役員も高齢化が進んでおり、高齢者が高齢者を祝うようなことにならないように行政の方でも考えていただきたい。</p>	<p>高齢者福祉課  (市長)</p>	<p>かつては市が行っておりました敬老式典ですが、対象者の増加などから各地区にお願いするようになったと承知しております。いただきましたご意見を踏まえ今後どのような敬老会事業をしたらよいか考えていきたいと思っております。地区によって状況が違いますので、個人的には地区ごとに在り方が異なってよいのではないかと考えています。また、記念品配布方法も担当課と考えていきたいと思っております。皆様に喜んでいただけるような、良い形でご高齢の方を敬い長寿を祝福する事業にしていきたいと思っております。</p> <p>敬老会事業は、市からの補助金で各地区自治会連合会に実施をお願いしておりますが、ご意見のとおり小さい地区は開催しやすいと思っております。実際、コロナ禍が明けた今年度、敬老会を開催したのは規模が小さい3つの地区で、その他の地区は記念品を配布しました。市が補助金を出している関係上、今のやり方ですと記念品は自治連会長のお名前でお渡しすることになりますので、この辺の考え方を考えていくということがひとつのご意見としてあると思っております。市では、金婚夫婦と敬老模範家庭の表彰を行っておりますが、全体を集めてやるとすると精一杯かなと思っております。できる地区は今までどおり式典を開催して、その他の地区はご提案のとおり市で記念品を配布するなど、今年度の各地区の開催結果が大きなきっかけにはなるかと思っておりますので、担当課には十分伝えてまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
4-1	<p><b>【衛生協力会と自治会の一本化について】</b> 衛生協力会の歴史的成果を認めつつも、課題もあると感じている。新ごみ処理施設の建設、動向を踏まえつつ衛生協力会と自治会の一本化が良いと考えるが市長のお考えを聞きたい。</p>	環境課	<p>衛生協力会の組織形態につきましては、構成されている皆さんと環境衛生活動を推進していく中で協議を行い、地域の実状に合った適切な在り方を関係団体のご意見もいただきながら検討してまいります。</p>
4-2	<p>衛生協力会という団体は他市にはない。歴史的に重要な任務を果たしてきたと思うが無駄が多いと思う。自治会と一本化して無駄を省いた環境行政をしてほしい。</p>	環境課  (市長)	<p>私も衛生協力会というものを行田市に来て初めて知りました。行田市ならではの組織だと思います。ごみ捨てについて、地域の皆様にしっかりと協力していただくために行政が作った組織で、それにより行田の歴史の中で、きちんと地域の皆様の手によってごみ捨てが出来てきたということだと思います。時代の移り変わりもあり、自治会と衛生協力会の二本立てはどうなのかというご意見も伺っているところです。自治会によっては自治会の役員が衛生協力会の役員を兼ねるところも増えてきていると思います。長い歴史の中で培ってきた衛生協力会ですので、様々な意見があります。一本化したほうが良いという意見もありますし、一方で、別の方が良いという意見もありますので、皆様に伺いながらどのようなあり方が地域の皆様にとって良いのか考えていきたいと思っております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
5-1	<p>【JR行田駅及び国道17号までの開発計画について】</p> <p>駅前ロータリーは拡大、整備されたが、駅前から国道17号までは50年近く変化がない。平成27年策定の基本計画によると、もうじき中期が終了に近づいているが、今後の展開・計画を具体的にお聞きしたい。駅前の開発は考えているか。</p> <p>行田市の玄関口として機能向上が必須と考える。</p>	都市計画課	<p>市では、平成27年3月に「JR行田駅前広場周辺再整備基本計画」を策定し、JR行田駅周辺地区を都市拠点にふさわしい魅力ある駅前にするため、これまで駅前広場の再整備をはじめ吉里山公園や駐輪場の再整備などに取り組んでまいりました。</p> <p>ご意見のとおり、行田市の玄関口としての機能向上は必須であると考えておりますので、本市の玄関口としてふさわしいと感じられるような土地利用の検討を図っていきたいと存じます。</p>
5-2	<p>JR行田駅前の開発は、現状として動いているのか動いていないのか。今後どのように考えているのか。</p>	<p>企業誘致課  (市長)</p>	<p>JR行田駅につきましては、なんとか生かしてしていきたいと思っており、それが行田市全体のためにもなると思っております。平成27年度事業で駅前広場の再整備と市営の駐輪場を整備いたしました。複合施設建設の計画については、平成28年度に市民の皆様のニーズ調査をしました。民間事業者の意欲関心については平成30・31年度に調査をさせていただきました。複合施設に予定されていた保育園や市役所機能の一部などは、ニーズが思った程ありませんでした。一方でコンビニや飲食店がほしいというご意見をたくさんいただいております。しかしながら、民間の事業者の具体的な意欲が見られず、一旦止まってしまっている状況です。ただ、私としましては、JR行田駅を街の活性化に何とか生かしてきたいという思いは強く持っておりますので、地域の皆様のご意見を伺いながら進めていきたいと思っております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
6	<p>【水害時の避難所について】</p> <p>泉小学校はエレベーターがなく、令和元年台風19号の時には階段を使えない人が帰宅したと聞いている、他市からの受け入れも多く、市内の避難希望者が入れなかったとも聞く。その後の改善点はあるか。</p>	危機管理課	<p>令和元年台風第19号の際には、泉小学校の収容予定人数を超え、やむを得ず別の避難所を案内した教訓を踏まえ、現在では、災害の状況に応じて体育館だけでなく広く校舎を活用することとしております。</p> <p>併せて、リアルタイムで避難所の状況を把握できる「避難所開設状況確認アプリ」を公開し、避難所の開設状況と混雑状況をスマートフォン等から確認できるよう改善を行ったところでございます。</p> <p>また、災害時においては移動の危険や負担を考慮し、より適切な避難方法を選択していただけるよう、ご自宅の2階などで安全が確保できる方に「垂直避難」も避難方法の一つとして啓発に努めているところです。</p> <p>各避難所において要配慮者が避難された場合は、避難所担当職員が介助し、2階などに移動することを想定しております。しかしながら、状況に応じて皆様にご支援いただくこともあるかと存じますので、ご協力お願いいたします。</p> <p>なお、災害発生時におきましては、身の安全を確保していただくことが最優先となるため、市民の皆様のみならず市外住民も避難所に受け入れることとしておりますのでご了承ください。</p> <p>市では台風第19号以降、様々なご意見をいただいております、今後もより多くの方々が快適に過ごせる避難所づくりに努めてまいります。</p>
7	<p>【体育祭について】</p> <p>市民体育祭及び太井地区体育祭への参加者集めに役員が大変苦勞している。住民の参加意識が非常に低く、限られた方が複数の種目に出なければ体育祭が成立しない現状は苦痛である。他市では地区対抗の体育祭ではなく個人参加のスポーツ大会などが多い。行田市も他市のような個人参加型のスポーツ大会にした方がよいと思う。</p>	生涯学習スポーツ課	<p>この度の「三方領地替200年記念 第70回市民体育祭」におきましては、ご理解を賜り、ご協力いただきありがとうございました。市民体育祭につきましては、各地区体育協会長会議を開催し、各地区の状況などのご意見をお聞かせいただき開催しておりますが、今後におきましても、こうした機会において各地区の様々な状況等を把握し、できる限り反映して実施してまいりたいと考えております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
8-1	<p>【自治会活動の活性化について】</p> <p>コロナの影響もあり自治会活動では交流が少なくなっている。自治会の活動を活性化させるため、総務省がSNSを用いてデジタル化の実証実験を行っている。SNSを使って加入者同士が意見交換ができる点が良いと感じる。この動きに行田市も後れをとることなく、むしろ先頭を走ることができれば、若者にとって自分の意見を吸い上げてくれる自治会、行田市となり、ひいては若者が集まる市となると思う。</p>	地域活動推進課	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、人と人との身体的距離を遠ざけ、地域のお祭り等の人的交流を図る自治会活動も制限され、地域コミュニティの希薄化が懸念されております。</p> <p>また、少子高齢化をはじめとした社会構造の変化により、本市の自治会の多くが役員の担い手不足、地域活動の停滞等の課題を抱えており、その解消を図るためにも、自治会業務の効率化や現在の状況にあわせた自治会内における情報共有の推進が、市としても大変重要であると認識しているところでございます。</p> <p>そのような中、市では、パソコンやスマートフォン等のデジタル情報端末を利用しての効率的かつ効果的な情報共有システムの構築が課題解消につながる一つの方策と考え、昨年度には、市と自治会との情報連携の強化を図るための取組と自治会における電子化の検討推進の一環として、自治会長様向けにスマートフォン講習会を開催いたしました。</p> <p>現在、国が実施している実証実験につきましては、自治会内における会員同士の情報共有や意見交換、若年層の積極的な自治会参画のみならず、災害時における安否確認にも活用できることから、本市の自治会活動にも大きな助けになるものと、その検証結果を注視しているところでございます。</p> <p>今後におきましても、自治会が本来の自治組織としての役割を果たしながら、活発に活動いただけるよう自治会連合会と連携しながら各種取組を進めてまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
8-2	<p>スマホを活用できる人は若い人を中心に多い。働いている人は座談会など出席できない、あるいは地域と交流したくても忙しくてできない人もたくさんいると思う。</p> <p>総務省の結果が出る前の今の段階は、市としてどのような準備をしているのか。結果が出てからどのくらいで、活用していくのか計画を知りたい。</p> <p>若い人はスマホが使えるので若い人に自治会や行政について関心を持ってもらえるようにしてほしい。使えない人を見るより、使える人に対して動いていただけるとありがたいと思う。</p>	<p>地域活動推進課  (市民生活部長)</p> <p>広報広聴課 情報政策課  (市長)</p>	<p>自治会向けのSNSについて、実証実験を行っている沖縄県浦添市に状況を伺いましたが、非常に有効な取り組みであるとのこと。反面、自治会の会員は年齢幅が広いので、SNSに慣れていない方もいらっしゃいます。現在の市の取り組みとしましては、まずスマートフォンを活用したSNSに幅広い世代の方が慣れていただくということが、一番の下地を整える基本だと思っております。今後、情報社会の中で、ご意見のとおりその場にいなくてもSNSを活用した素早い情報交換のやり取りも必要かと思えます。時期は申し上げられませんが、新たな自治会活動のツールとして着目してどういったことができるか、先進自治体等の動向を踏まえながら早急に調査研究し、いずれは形になるように努力して取り組んでまいりたいと考えています。</p> <p>SNSのご意見をいただきましたので、皆様に改めてお願いがございます。市公式LINEにまだ登録されていない方がいらっしゃいましたら、ぜひ登録していただきたいと思えます。市のニュースや皆様の生活に必要な情報をかなり頻繁にお届けしております。また今後、LINEによって様々な行政手続きもできるように考えておりますので、若い方にも行政と市民の皆様を結ぶSNSということで親しみをもていただければと思えます。</p>
9	<p>【民生委員・児童委員の行政各種委員会への参画について】</p> <p>現在、49の各種委員会へ参画しており、一団体として関与することには限界があり改善を検討してほしい。</p>	福祉課	<p>民生委員・児童委員の皆様には、行政や関係団体等からの各種委員会等に御協力を賜り、深く感謝申し上げます。</p> <p>民生委員・児童委員の皆様には、行政の各種委員会や協議会、関係団体の役職や委員の協力要請が来ており、多方面において活動いただいているところでございます。</p> <p>各種委員会や協議会の委員等が特定の方に偏らないよう民生委員・児童委員連合会と協議するとともに、民生委員・児童委員の皆様の過重な負担とならないよう、各種委員会や協議会等と調整してまいりたいと存じます。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
10	<p>【デマンドタクシーについて】</p> <p>通院に利用する高齢者が多く、太井地区は熊谷市へ、市東部地区は羽生市へと市をまたいでの移動手段にデマンドタクシー利用の要望があるので、条件の緩和を検討していただきたい。</p>	交通対策課	<p>デマンドタクシー事業は、市内循環バスや路線バスのバス停までの移動が困難な高齢者や障がい者の方の移動手段支援のために運行しており、市外への交通手段としては、路線バスや鉄道の利用を想定しております。</p> <p>しかしながら、市外の医療機関を受診されている方などからは、市域をまたいだ運行に対するご意見やご要望もいただいております。市として見直しの必要性も認識しております。</p> <p>現在、行田市の地域公共交通のマスタープランとなる「行田市地域公共交通計画」を策定中であり、本市の地域公共交通全体の見直しを検討を進めていく予定としております。</p> <p>この度いただいたご意見をはじめ、市民の皆様からいただいたご意見等を踏まえながら、より良い地域公共交通となるよう再編に努めてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
11	<p>【災害時の要支援者への対応について】</p> <p>避難行動要支援者の名簿作成と活用方法について明示してあるが、いつ災害が発生するかわからないことを考えると、あと一歩踏み込んだ体制づくり（要支援者毎の）ができると当該者は安心するのではないか。既存のシステムの活用も検討してほしい。（「NEC避難行動支援サービス」の製品化）</p>	危機管理課	<p>自助・共助の取組につきましては、日頃から民生委員・児童委員の皆様や自治会の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>避難行動要支援者名簿の活用につきましては、支援を行う皆様の自治会規模や地域特性などに応じて、各地区毎に支援体制が異なるものと存じます。</p> <p>地域の実状に合った支援体制を構築するためには、地域と社会福祉協議会で作成している「支え合いマップ」を活用することが肝要です。</p> <p>また、支援を受ける側やその家族も当事者意識を持ち、平時から避難方法の検討や連絡体制の確立に努める必要があるため、市では今後も積極的な啓発を行ってまいります。</p> <p>なお、システムの導入につきましては、提供は2024年2月以降提供開始のため、現在は有効性評価が難しい状況であり、今後調査・研究してまいりたいと考えております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
12	<p><b>【社会福祉協議会の窓口について】</b>  社会福祉協議会は民生委員・児童委員活動の支援者であるが、行政との支援サービスをお願いするにあたり、窓口が遠く不便をかけている。市役所内に場所・時間等の確保ができればサービス向上になる。</p>	福祉課	<p>社会福祉協議会における相談や支援等につきましては、事務所があります「総合福祉会館」に限らず、社会福祉協議会の職員が市役所に出向き、相談者等からお話を伺ったり、直接お宅へ訪問したりするなど、その方に応じて対応しているところでございます。</p> <p>今後も市と社会福祉協議会が連携し、福祉の向上に取り組んでまいります。</p>
13	<p><b>【U字溝について】</b>  門井町2丁目の鴻巣市との境でU字溝の整備が進んでいない。以前に、道路が鴻巣市の管轄なので行田市ではできないと言われたことがある。市はどのように捉えているのか。鴻巣市と交渉してもらえるのか。</p>	道路治水課  (副市長)	<p>旧吹上町の北新宿のあたりかと思いますが、行田市の市道であれば当然行田市で管轄しますので市が優先度に応じて整備していくことになると思います。太井地区は都市型排水の需要が高いということは市で認識しております。今回9月補正で過去最大の予算をつけておりますので、十分に認識して取り組んでまいりたいと思います。</p> <p>鴻巣市管轄の道路であれば、いただきましたご要望を鴻巣市にお伝えすることは可能です。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
14	<p><b>【重点施策について】</b></p> <p>交通インフラの整備については現実問題としてどうなのか。17号バイパスの高速道路化となると今さいたま市までしかきておらず、新大宮上尾道路が平成27年に事業化され走り始めたところで、上尾道路は鴻巣までも来ていない。今後圏央道まで来るのに10～20年とすると、行田に来るのは30～40年後かというスケジュール感になると思う。</p> <p>重点施策としてはスパンが長すぎるのではないか。現実問題としてどう考えているか。</p>	<p>都市計画課 交通対策課</p> <p>(市長)</p>	<p>私が掲げている重点施策はすぐにできるものもありますし、やる気があっても何十年もかかるであろうと思われるものも含まれており、様々な時間軸のものが含まれているということはおっしゃるとおりだと思います。特に17号バイパスの高速道路化については、もちろん何十年先になるかもしれませんが、まずは国にしっかり要望していかねば永遠に無理です。私としましては将来世代への責任としても、今からしっかりと要望していきたいと思っております。交通インフラの整備は高速道路だけではなく、現実問題としては上尾道路の延伸をしっかりと着実に実現していただくということだと思います。鴻巣の用地買収はほとんど終わっているとのことで、上尾道路を17号バイパスにつなげるということは、それだけでもずいぶん経済効果があると思っております。</p> <p>また、せっかくあるJR行田駅をなんとかして生かしていくということが、今あるものを生かす意味で大変重要だと思っております。そして、地域公共交通ですが、まずは市の中での地域公共交通の充実と、できれば近隣市の熊谷、鴻巣、羽生との行き来も視野に入れながら考えていきたいと思っております。</p>
15	<p><b>【歩道の街路樹について】</b></p> <p>17号バイパスから水城公園までの歩道について、街路樹の根が張り路面を盛り上げているところが何カ所もある。自転車で走行時にとっても危険と感じており、歩行者とすれ違う際に高齢者がつまずいて転倒した事例を見た。観光客の中にはレンタサイクル利用者もいるので、路面の盛り上がりが原因で転倒したりすることがないように整備してほしい。</p>	<p>道路治水課</p> <p>(副市長)</p>	<p>様々なところで同様の話が出ておまして、道路治水課でも危険度が高いということで十分調査をしているところです。南大通りは交通量が多く、自転車で通行する際に凹凸が非常に危険でありますので、最優先で取り組んでまいりたいと思っております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (回答者)	回 答
16	<p><b>【産業文化会館について】</b>  産業文化会館のホールは市の街中にあるのにあまり稼働していない印象である。団体でロビーを使いたいと思い施設に確認したところ、ロビーのみでは利用できないといわれた。ぜひ、空いている場所を活用できるようにしてほしい。</p> <p>また、女子トイレの個室に荷物を置く場所もかけるところもない。目を配ってほしい。</p>	生涯学習スポーツ課  (生涯学習部長)	産業文化会館のホールにつきましては、近年はコロナ禍もあり稼働していなかったこともありますので、ご了承いただきたいと思います。ホール利用の主なものとしては、幼稚園や学校の発表会などの行事で利用していただいております。ホールは1000席ほどあるのですが、街中であって駐車場がネックとなっているところです。ロビーの利用につきましては、詳細を担当課に確認し回答いたします。また、女子トイレの荷物置き場につきましても、担当課に確認し対応いたします。 <p><b>【生涯学習スポーツ課回答】</b>  産業文化会館につきましては、ホールがメインの建物であることから、現在のところ、分割しての貸し出しは考えておりませんのでご了承ください。</p> <p>女子トイレの荷物置き場につきましては、スペースの問題があるため、荷物を掛けるフックを早急に取り付けるよう対応いたします。</p>